

10月3日(火) 14:00-16:30

カーボンニュートラルに向けた印刷会社の環境対応

かつて経験したことがないような猛暑、大雨など気候変動の影響を身近に感じるようになってきている。地球温暖化の要因である温室効果ガスの排出量削減は人類共通の課題として認識され、我が国でも2050年までに温室効果ガスの排出を全体としてゼロにするカーボンニュートラルの実現を目指すことが宣言された。

印刷業界では日印産連から印刷業界「2050年カーボンニュートラル宣言」が出され、省エネ活動の推進、再生可能エネルギーの導入、プロセス・構造の転換、新たな情報文化・生活文化の創出などがうたわれている。

個々の企業としても社会貢献という意味合いだけでなく、効率化、省資源化による原価低減の効果や積極的な取り組み姿勢をアピールすることによる受注機会の創出というビジネス面でのプラスの効果が見込める。印刷物の発注側の企業の中には、自社の活動だけでなくサプライチェーン全体での温室効果ガス排出削減に取り組む企業もでてきており、発注者からの要請に備えることも必要となりつつある。

そこで、本研究会では、カーボンニュートラルに向けた印刷業界の指針や実際の取り組み、そしてCO2排出量の見える化を工場の現場改善と結びつける提案を紹介する。自社なりの環境対応を考えるきっかけとしていただきたい。

<構成と内容> [講演タイトル・講師・構成・時間割は、やむを得ず一部変更する場合があります]

14:10~14:40 印刷業界の温暖化対策への取り組み

一般社団法人日本印刷産業連合会 環境安全部 部長 森 浩二 氏

14:40~15:00 「環境対応」と「健康経営」の両面に配慮した生産工程の確立

株式会社光陽社 生産本部システム部 部長 千葉 達也 氏

15:00~15:20 脱炭素に貢献する「環境配慮型プリント」の取り組み

日本サステナブル印刷協会 佐々木 雅規 氏

15:30~16:10 CO2排出量の見える化と改善活動への利活用方法

株式会社 CEX 山本 徳太郎 氏

16:10~16:30 ディスカッション (登壇者)

<要項> [本セミナーの詳しいご案内と申込みはウェブサイトでも www.jagat.or.jp]

日 時：2023年10月3日(火) 14:00-16:30 定員 50名 (定員になり次第、締切ます)

形 式：Zoomによるオンラインセミナー方式、またはJAGAT会場での対面方式

参加費：一般 15,400円(税込)、JAGAT会員 11,000円(税込) (受講要領をメール、請求書を郵送にて送付します)

留意点：下記参加者以外の視聴、録画・撮影・録音、複製と二次利用は一切禁止します。(法的措置の可能性あります)

申込み：必要事項を記入してFAXまたはメール (pri@jagat.or.jp)にてお申込み下さい。

問合せ：支払い等の手続きについて TEL 03-5385-7185 内容について：03-3384-3113

<参加申込書>「カーボンニュートラルに向けた印刷会社の環境対応」FAX：03-3384-3216 No. 101520297

貴社名				TEL :
所在地		〒		FAX :
参加者	氏名	参加者 1	参加者 2	参加者 3
	部門役職名			
	E-mail			
	受講方法	会場 or オンライン	会場 or オンライン	会場 or オンライン
参加費		一般 15,400円・JAGAT会員 11,000円 × 名 = 円		